



Sendai International Center News

SIRA NEWS

仙台国際センターだより



「ダラス市からのYoung Ambassadors」
2013年にダラス市を訪問した青少年と一緒に

公益財団法人 仙台国際交流協会

Sendai International Relations Association (SIRA/さいら)

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山 仙台国際センター内
TEL 022-265-2211 FAX 022-265-2485 info@sira.or.jp

URL www.sira.or.jp

*SIRAは、仙台国際センターの管理・運営を行っています。



Information from SIRA

(公財)仙台国際交流協会補助金第3期 募集のお知らせ

市民団体のみなさんの自主的な国際交流・多文化共生・国際協力・異文化理解などを推進する活動に事業費の一部を助成しています。事業を計画しているみなさん、ぜひご利用ください。

第3期申込受付期間：8月1日(金)～8月29日(金)

※受付時間は、午前9時から午後5時。土・日・祝日及び休館日を除く。

第3期補助金は、10月～翌年3月までの事業が対象となります。

問合せ・申込：SIRA

TEL：022-265-2480/E-mail：plan2@sira.or.jp

世界の料理

ドイツ料理



クヌーデル

茹でたじゃが芋に小麦粉を加えて団子状にしたものをさらに茹でる。ドイツの肉料理のつけ合わせには欠かせない一品。

カレーヴルスト

グリルしたソーセージに、ケチャップとカレーパウダーをかけたもの。ベルリンのソウル・フードと言われ、カレーヴルストの博物館まで建てられた。

ドネルケハプ

ロツェイセリという回転肉焼機で調理された肉と野菜をはさんだサンドイッチ。ガーリックやヨーグルト、チリソースをかけて食べる。ベルリン在住のトルコ人が発案したとされる。



8月・9月の仙台国際センター休館日

8月4日(月)、5日(火)、9日(土)～13日(水)、

9月8日(月)

*上記のほか、9月22日(月)は、交流コーナー図書室の閉室日

EVENT INFORMATION

仙台市内・近郊で今月行われる国際イベントのご紹介です。

3
日

せんだい地球フェスタ2014 ～笑顔でつながろう！異文化を楽しもう！～

家族や友達と一緒に異文化を楽しみに出かけてみませんか？楽しい企画が盛り沢山のイベントです。

日時：8月3日（日）10：00-16：00

場所：仙台国際センター

参加費：無料 対象：どなたでも

主催・問合せ：せんだい地球フェスタ実行委員会
TEL：022-265-2480

*詳しくは、ホームページをご覧ください

<http://senfes2014.jimdo.com/>



3
日

交流コーナーイベント 外国絵本のおはなし会

日本と中国の絵本を日本語と中国語でお話します。中国の文化紹介や簡単なゲーム、読み手との交流タイムもあります。

日時：8月3日（日）11：00-12：00

場所：仙台国際センター 1F 交流コーナー内ロビー

参加費：無料

対象：子ども（3歳～小学校低学年くらい）とその保護者10組程度（※要申込）

主催・問合せ：SIRA TEL：022-265-2471
E-mail：info@sira.or.jp



19
（火）
～
22
（金）

日本語を母語としない小中学生のための夏休み教室

夏休み期間中に日本語を母語としない子ども達の学習の場を設けます。ボランティアが日本語や教科の学習をサポートします。

日時：8月19日（火）～22日（金）14：00-16：00

場所：青葉区中央市民センター

参加費：無料（要申込）

対象：日本語を母語としない子ども（小学生から中学生くらいまでの年齢）

主催：SIRA・青葉区中央市民センター

問合せ・申込：SIRA 総務企画課（菊池）

TEL：022-265-2480

*申込書（SIRAホームページ <http://www.sira.or.jp> からダウンロードできます）を記入の上、FAX、Email、郵送でお申込みください

31
日

「ユーラシア映画上映会」

今回は巨匠パラジャーノフの代表作。夢幻的映像詩をご堪能ください！（資料・解説あり）

1971年/ソ連映画/73分

日時：8月31日（日）13：00-16：30

場所：仙台国際センター 交流コーナー研修室A

参加費：500円（資料代他）

対象：どなたでも

主催：日本ユーラシア協会宮城県連合会
シネマカフェ「右岸の羊座」

問合せ：日本ユーラシア協会宮城県連合会事務局

TEL：022-263-4360

SIRA イベント情報ページをご存知ですか？

SIRAホームページ (<http://www.sira.or.jp>) で、仙台市内や近郊で行われる国際交流、国際協力、多文化共生に関するイベント情報を紹介しています。開催時期と内容で検索することもできます↓



「イベント情報」をクリック！

交流コーナー内図書室にある本の中からご紹介！

おすすめの1冊！『仙台七夕 七夕七影』



七夕の由来やこれまでの「仙台七夕」の歩みを当時の写真や資料とともに紹介しています。また、七夕飾りに込められた意味に加え、函解で作り方も掲載されています。英文対訳解説も付いているので、英語圏の方にもお楽しみいただけます。仙台七夕の軌跡だけでなく、街並みの移り変わりも垣間見ることのできる1冊です。

企画・製作・発行元：(有)イーピー「風の時」編集部
原稿執筆：近江 恵美子 発行：2007年

*その他の図書の情報は、SIRA HPからどうぞ
<http://library.sira.or.jp/opac/wopc/pc/pages/TopPage.jsp>

今月のピックアップ

交流コーナーイベント

PLAY SCHOOL

開催しました!



6月21日に、今年度第1回目となる交流コーナーイベント「Play School」が開催されました。仙台市で活躍するALT（外国語指導助手）3名に英語で劇やゲームを紹介してもらいながら、小学1～4年生くらいの子供達に異文化体験やALTとの交流を楽しんでもらいました。

ALTの紹介 自己紹介とともに出身地のお話もしました!



オーストラリア、ワガワガ出身のマットさん。「ワガワガ (Wagga Wagga) には“カラスが多く集まる所”という意味があります!」

アメリカ、シカゴ出身のアレックスさん。「シカゴには厚くて美味しいピザがあります! 有名な建築物もたくさんある都市です!」



ニュージーランド、ウェリントン出身のマクシーンさん。「とても風の強い地域です。マオリ族という先住民もいますよ!」

皆さんは、どの国へ行ってみたいですか?

ぜひ遊びに来てね!

左から マットさん、アレックスさん、マクシーンさん



自己紹介の後は、葉っぱの形に切り抜いた色紙に、子ども達ひとりひとりが自分の名前をアルファベットで書きこみ、ALT達と一緒に木のオブジェを作りました。アルファベットを初めて書く子ども達もいたようですが、名前の周りにお絵かきをしたり、皆とても上手に書きあげていました。

Little Red Riding Hood



今回の目玉! 英語と日本語による劇「赤ずきんちゃん」

ALT3名がそれぞれの役に合わせて衣装を、英語と日本語で演じました。赤ずきんやオオカミに衣装を、ALTを見て、参加した子ども達は大喜びでした。



Game time! 2種類のゲームで盛り上がりました!



英語圏でよく知られている「What's the time, Mr. Wolf?」と「Duck, Duck, Goose (今回は、「Pig, Pig, Wolf」として遊びました。)」の2つをご紹介します! 日本の「だるまさんが転んだ」と「ハンカチ落とし」に似ているゲームで、すぐにルールを覚え、元気な声飛び交っていました。



参加者(保護者)からの声 (一部抜粋)

- ALTの先生が子ども達の緊張を上手にほぐしてくれたおかげで子供達も楽しめていたように見えました。
- 赤ずきんの劇は、子ども達がゲラゲラ笑っていて、大人も楽しめたので良かったです。
- 外国の方と接する機会がなかなかないので、子ども達に優しく接してくれて感謝です!

今後も皆さんに楽しんでいただけるようなイベントを企画していきます! 皆さんのご参加お待ちしております★

報告

ダラス市から来た Young Ambassadors!

7月1日～6日、仙台市の国際友好都市ダラス市(アメリカ)から高校生9名が来仙しました。仙台駅でホストファミリーと対面し、全日程ホームステイ。2日目、奥山仙台市長を表敬訪問。仙台青陵中等教育学校では4クラスに分かれて授業に参加! 学食ランチや部活動など日本の高校生活を体験しました。翌日は被災地域を視察し、震災後にダラスから支援のあった特別養護老人施設「杜の里」を訪問しました。杜の里では施設を利用している皆さんの前で、練習してきたテキサスのフォークソングと「さくらさくら」を披露しました。



杜の里での発表の様子

TOMODACHIイニシアティブ助成の本事業では、昨年度仙台の高校生9名がダラス市を訪問していますが、そのメンバーが連日同行し、交流を深めました。

最終日、ホストファミリーや学生たちと別れを惜しむ姿が印象的でした。今回の出会いから、仙台とダラスの新しい交流の輪が広がっていくことを願っています。

市民のCHIKARA



地域でがんばる団体と市民をつなぐ“団体活動紹介コーナー”です。今回ご紹介する団体は、イタリア語「Circolo d' italiano」です。代表の米澤さんにお話を伺いました



Circolo d' italiano

Q：いつ、どのような目的で設立された団体ですか？

A：2002年サッカーワールドカップで仙台がイタリアチーム・アzzーリのキャンプ地となりました。その時ボランティアに参加された方々によって、イタリア語の研修とイタリアへの理解を深めようとグループがつけられました。

Q：団体名の由来はなんですか？

A：Circoloはイタリア語で“サークル”の意味。ですからCircolo d' italianoは“イタリア語のサークル”ということになります。通称“チルコロ”です。

Q：具体的な活動内容を教えてください

A：仙台国際センター交流コーナー内のワークショップで月3回水曜日10時半～12時、ローマ出身のイタリア人講師のもとで語学研修に励んでいます。

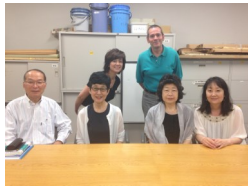
Q：今後の活動について

A：語学研修が中心になりますが、オープンでのイタリア料理教室、イタリア映画鑑賞などの開催で、市民の皆さんにイタリア文化を知っていただく企画を実施したいと思っています。



Q：読者の方々へメッセージをお願いします！

A：語学を通して、さまざまな国の方々と知り合えたらよいと思います。ぜひ、見学にいらしてください。いつも笑いのたえない楽しいレッスンです。



<活動時間>

日時：月3回水曜日/10時半～12時

場所：交流コーナー内ワークショップ

※詳細につきましては、一度交流コーナー(022-265-2471)までお問い合わせください。



WE
LOVE
SENDAI

このコーナーでは、仙台で国際活動をする市民が活動紹介や仙台の魅力を伝えます。

今回は、にほんごのもり(*1)学習者のチュオンさんとリヤさんです！

チュオンさん
(ベトナム出身/学生)

リヤさん
(インドネシア出身/主婦)



いつから仙台に住んでいますか？

2014年の1月に来たばかりです。仙台市内ある日本語学校で勉強しています。勉強で忙しく、まだ仙台のこと

2009年に夫の留学に伴って来日しました。仙台に住んでもう5年になります。四季の変化が美しく、人々が親切

仙台のどんなところが好きですか？

をあまり知らないのですが、これかなところ。また、人が多すぎず暮日本語の勉強をはじめたきっかけはなんですか？

ら色々な場所を訪ねたいです。中国人の祖父から漢字を学び、文字を通して日本文化に興味を

らしやすい。日本で長い間生活していくために必要だったから。

勉強した日本語を今後どのように活かしていきたいですか？

持つようになったから。日本の伝統文化を学びたい。日本の大学に進学するために毎日

日本語能力試験に合格し、インドネシアに帰ったら日本語や日本の

お二人とも、どうもありがとうございました！

(*1)にほんごのもり：2002年11月にSIRA日本語ボランティア育成講座修了生有志が始めたグループ。「日本語講座で学んでも実践の機会がない」という学習者の声を聞き、会話練習が出来る場として開室。

学習日(時間) 毎週火・金曜日 13時-15時/受講料 無料
場所 仙台国際センター交流コーナー研修室